

令和5年度第2回鶴岡市廃棄物減量等推進審議会

日 時：令和6年3月13日（水）

午後2時から午後3時30分まで

場 所：鶴岡市ごみ焼却施設3階研修室

次 第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 報告事項

（1）鶴岡市ごみ焼却施設愛称決定について「つるおかエコファイア」

（2）ペットボトルの水平リサイクル「ボトル to ボトル」について

4. 議 事

（1）令和6年度鶴岡市一般廃棄物処理実施計画（案）について

（2）令和6年度鶴岡市廃棄物行政の事業執行予定について

（3）鶴岡市指定ごみ袋の色の変更について

5. そ の 他

6. 閉 会

鶴岡市廃棄物減量等推進審議会委員名簿

(敬称略) 任期:R6.8.23まで

区 分	氏 名	所属団体職名	備考
学識経験者	小 谷 卓	鶴岡工業高等専門学校 名誉教授	
関係行政機関 の 職 員	大 久 保 剛	山形県庄内総合支庁保健福祉環境部 環境課長	
住民組織等の 代 表 者	太 田 孝 二	鶴岡市コミュニティ組織協議会 第二コミュニティ振興会会長	
	小 鷹 昭 雄	藤島地区衛生組織連合会 会長	
	半 澤 み つ	藤島地区婦人会 会計	
	小 南 孝 子	羽黒町婦人会 会長	
	岡 部 祐 男	櫛引地区環境保全推進員協議会 会長	
	安 達 一 春	朝日地域自治会連絡協議会 副会長	
	榎 本 正 志	温海地区衛生組織連合会 会長	
	佐 藤 やよ井	鶴岡市食生活改善推進協議会 会長	
関係商工業団体の 代 表 者	菊 地 陸	鶴岡商工会議所議員	
	加 藤 省 二	出羽商工会 副会長	
	尾 川 勝 則	鶴岡商店会連合会 会長	
事 業 者	土 屋 清 光	一般社団法人鶴岡地区医師会 事務局長	
	竹 内 直 人	株式会社主婦の店鶴岡店 総務部長	
	土 田 光 恵	生活協同組合共立社組織部	
	佐 藤 航	竹屋ホテル代表取締役	

事 務 局 出 席 者

氏 名	役 職 名
伊 藤 慶 也	市民部長
玉 津 卓 生	廃棄物対策課長
出 村 真 一	藤島庁舎市民福祉課長
山 口 え み	羽黒庁舎市民福祉課長
佐 藤 栄 一	櫛引庁舎市民福祉課長
佐 藤 智 井	朝日庁舎市民福祉課長
剣 持 健 志	温海庁舎市民福祉課長
本 間 克 秀	廃棄物対策課施設主幹
小野寺 保 則	廃棄物対策課課長補佐兼リサイクル推進主査
後 藤 浩	廃棄物対策課リサイクル推進主査
阿 部 真	廃棄物対策課施設管理係長
長谷川 修	廃棄物対策課リサイクル推進係長
高 田 美 穂	廃棄物対策課リサイクル推進専門員
佐 藤 剛	廃棄物対策課リサイクル推進係主任
湯 田 雛 乃	廃棄物対策課リサイクル推進係主事

鶴岡市ごみ焼却施設愛称決定について 「つるおかエコファイア」

昨年8月に愛称募集をしましたところ、180名の皆様から274件の応募をいただきました。その中から、9月24日に開催された環境フェアで行った市民投票を経て、愛称選定委員会において「つるおかエコファイア」に決定しました。

11月30日に愛称命名式が行われ、命名者の秋葉恵さんに感謝状と記念品を贈呈しました。

【作品採用者】 秋葉 恵 様

【愛称の意味・理由】 環境にやさしいアプローチで廃棄物を処理する施設を強調する名前とした。



つるおかエコファイア全景

ごみ焼却時に発生する熱エネルギーで発電し、小中学校など地域に電気を供給する「電力の地産地消」など新しいエネルギーを創出する場所でもあるごみ焼却施設「つるおかエコファイア」は、市民の皆様から親しまれ、子供から大人まで環境学習のできる施設として、これからも循環型社会の実現に取り組んでいきます。

鶴岡市・サントリーグループ 「ボトルtoボトル」水平リサイクルに関する協定

協定式：令和5年9月21日

SUNTORY

サントリーグループで、
リサイクルされたペット
ボトルを使って、飲み物
はんばい
を販売



こうにゅう
購入



中身(ジュースなど)
を飲む

分別

いらなくなった
ペットボトルを
正しく分ける

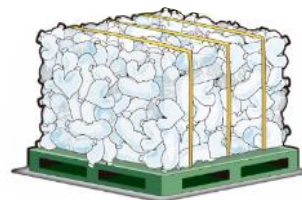
鶴岡市・三川町



住民の皆様

しゅうしゅう
収集

リサイクルプラザ「くるりん館」で
ペットボトルだけを選別して、つぶ
して固めた形でリサイクル工場に
送る



出荷

リサイクル



運ばれてきたペットボトルを
リサイクル工場で細かくしてきれ
いに洗い、溶かし固めて新たに
ペットボトルを作る



ペットボトルは何度も利用できる「資源」！

水平リサイクルの
ポイント！

💡 新たに石油由来原料からペットボトルを作るのに比べて
二酸化炭素の排出量を約60%削減！

💡 資源を有効活用し、資源の消費を減らすことができる！

かんきょう
未来の環境のために
今わたしたちができる
こと・・・

正しく分別
しよう！

市民の皆様から出されたペットボトルは、必ずペットボトルに生まれ変わります！

ラベルとキャップ
を外す



ラベルとキャップは
黄色袋へ

ボトルをすすぐ



よく水切りを
してください

ボトルをつぶす



たて
※縦にはつぶさない
でください！

黄色袋に
入れて下さい



資源として正しい分別
排出にご協力ください

ごみステーションへ

(1) 令和6年度鶴岡市一般廃棄物処理実施計画（案）について

①一般廃棄物処理計画について

- 市町村は、廃棄物処理法第6条第1項の規定により、当該市町村の区域内の一般廃棄物の処理に関する計画（一般廃棄物処理計画）を定めなければならないとされています。

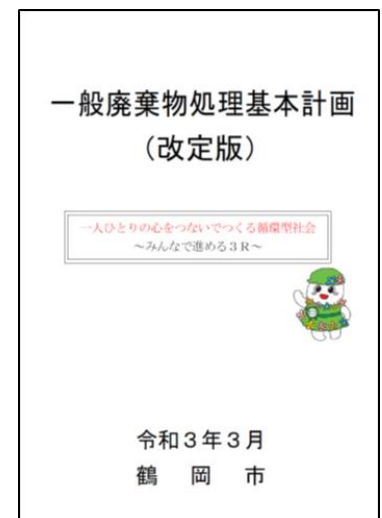
【一般廃棄物処理計画に盛り込むべき事項】

- ㊦一般廃棄物の発生量及び処理量の見込み
- ㊧一般廃棄物の排出の抑制のための方策に関する事項
- ㊨一般廃棄物の種類及び分別の区分
- ㊩一般廃棄物の適正処理に関する基本的事項
- ㊪一般廃棄物の処理施設の整備に関する事項

- 一般廃棄物処理計画は、一般廃棄物の処理に関する基本的な事項について定める基本計画と、基本計画のために必要な各年度の事業について定める実施計画から構成されています。（廃棄物処理法施行規則第1条の3）。

②一般廃棄物処理基本計画について

- 当市の基本計画は、平成28年度～令和7年度の10年間の計画であり、令和3年3月に中間見直しを実施しています。
- 令和8年度以降の次期計画を策定する必要があるため、令和6年度から作業を開始する予定です。



③一般廃棄物処理実施計画について

- 実施計画には、一般廃棄物の排出の状況、処理主体、収集計画、中間処理計画及び最終処分計画等を明確にすることとし、市町村はこれに基づき収集、運搬及び処分を行わなければならないとされています。（「ごみ処理基本計画策定指針」より）。

(2) 令和6年度鶴岡市廃棄物行政の事業執行予定について

◎ 方針

「令和6年度一般廃棄物処理実施計画」に基づき各種事業を進めます。

◎ 令和6年度廃棄物行政に係る予算（案）の計上内容

令和6年度廃棄物対策課歳出予算（案）計上内容（施設管理事業の職員人件費は除く）
（単位：千円）

事業名	令和6年度 予算額(案)	令和5年度 予算額	増減
清掃管理	221	230	▲9
施設管理	3,532	3,045	487
公衆便所維持管理	15,356	15,959	▲603
ごみ減量・リサイクル推進	35,278	35,657	▲379
塵芥収集	443,823	398,515	45,308
不法投棄等対策	4,766	4,827	▲61
ごみ焼却処理	469,792	444,801	24,991
リサイクルプラザ管理	5,345	4,533	812
ごみ資源化処理	237,359	216,734	20,625
最終処分	90,647	99,619	▲8,972
ごみ焼却施設整備	268,800	3,200	265,600
旧ごみ焼却施設解体	0	530,655	▲530,655
最終処分場整備	0	91,725	▲91,725
し尿処理	68,039	114,319	▲46,280
計	1,642,958	1,963,819	▲320,861

○事業別予算額（案）の前年度に対する主な増減理由

- ・塵芥収集事業：生活系一般廃棄物収集運搬委託料の増額
指定ごみ袋製作委託料の増額
- ・ごみ焼却処理事業：焼却施設運営委託料の増額
- ・ごみ資源化処理事業：中間処理施設運転管理委託料の増額
精密機能検査委託料（新規）
発火性危険ごみ処理委託料（新規）
- ・最終処分事業：電気料・水道料の減額（岡山、大荒）
- ・ごみ焼却施設整備事業：外構整備工事費の増額
- ・旧ごみ焼却施設解体事業：解体工事完了による減額
- ・最終処分場整備事業：埋立地閉鎖工事の完了による減額（岡山）
- ・し尿処理事業：汚泥脱水機設備修繕、屋根防水工事完了による減額

主な歳入予算（案）計上内容

（単位：千円）

項 目	令和6年度 予算額(案)	令和5年度 予算額	増 減
ごみ処理等三川町負担金	88,596	111,740	▲23,144
可燃物・不燃物等処理手数料	156,001	157,380	▲1,379
国庫補助金	521	177,406	▲176,885
広告料（カレンダー・ガイドブック）	2,000	1,000	1,000
ごみ焼却施設売電収入	188,197	228,388	▲40,191

◎ 令和6年度の重点的な取り組み

【①ごみ減量・資源化対策の啓発】 …チラシ

広報誌やエコ通信、ホームページ、SNS、市公式 LINE のプッシュ通知、YouTube など、様々なメディアによる情報発進を積極的に行うとともに、市公式 LINE を活用して、ごみ収集日通知機能やごみ分別検索機能などを提供します。



ホームページ



X（旧ツイッター）



フェイスブック



ユーチューブ

【②ごみの分け方・出し方ガイドブック】

現行のガイドブック（H29.8 作成）の内容を見直し、これまで記載されていないごみや問い合わせの多いごみ等の説明を追加した新たなガイドブックの発行を予定しています。

【③次期一般廃棄物処理基本計画の策定】

現計画が令和7年度に終了するため、廃棄物処理法に基づき次期計画の策定作業を進めてまいります。

【④高齢者等ごみ出し支援事業】

ヘルパーや親族、近隣住民等によるごみ出し支援の取組を促進することで、高齢者・障害者等のごみステーションまでごみ出しが困難な世帯を支援します。

昨年度に引き続き、ごみ出し支援事業を始める町内会等の支援団体への補助、ごみ出し困難者のごみを収集日まで保管する場所の設置やごみ出し支援に必要なごみステーションの新設・改修等に要する費用に補助する予定です。

【⑤ごみ焼却クレーン模擬機製作】

ごみ焼却施設見学者が、実際のごみ焼却クレーンの作業を見ながらクレーン操作の疑似体験ができるよう、鶴岡工業高等専門学校との学官連携によるクレーン模擬機の製作を予定しています。

【⑥リサイクルプラザ精密機能診断】

施設の各設備・機器の計画的な更新や予防保全を行い、主要機器修繕に要する費用を抑え、将来に渡る歳出費用の削減・平準化と長寿命化を図るため、施設全体の精密機能診断（検査）を予定しています。

【⑦発火性危険物の分別収集・処理】

スプレー缶やライター等のガスが残った発火性危険ごみについて、収集・処理それぞれの段階での火災発生リスクの軽減と作業の安全性を確保するため、分別収集方法は、月に1回の蛍光管・乾電池等の回収日に発火の危険性が低いトラックで収集し、ガス抜き処理工程を追加（民間委託）する見直しを予定しています。（R7.1～開始予定）

【⑧ごみ焼却施設外構整備工事・案内表示設置】

旧ごみ焼却施設解体後の進入路等の外構整備、施設へ案内誘導する道路標識の設置を予定しています。

(3) 鶴岡市指定ごみ袋の色の変更について

ごみの適正な分別とリサイクルを効果的に推進するため、市指定ごみ袋の色の変更を令和7年度秋に予定しています。

1. 内容

- ・分別の確認をしやすくすることで違反ごみの混入を防ぐとともに、分別意識を高めていただくことで、ごみの減量・再資源化を進めます。
- ・危険物の見分けをしやすくすることで、収集等作業中の安全性を高めます。

① もやすごみ袋：茶色から乳白色に変更します。

② 金属・その他のごみ袋：青色から透明に変更します。

※他のごみ袋（桃・黄・緑）の色は変更ありません。

③ 変更の時期：令和7年度秋以降

2. 取組状況（地域での説明の実施）

地域庁舎市民福祉課と連携し、自治会等の会議開催に合わせ説明を実施しました。

これまで、自治会、町内会等へ説明を行ったところ、概ね変更理由についてご理解をいただき、特に反対意見等はない状況です。

3. 今後のスケジュール

令和6年度は周知期間とし、地域庁舎市民福祉課と連携しながら自治会、町内会等の会合の機会を捉えて説明を継続するとともに、広報・HP等を活用しながら市民への周知を図っていきます。

令和7年度：新色ごみ袋の製造・出荷・店頭販売（在庫状況により順次変更）

※変更後も従来のごみ袋（在庫品）は使用可能です。

(イメージ)もやすごみ袋:乳白色



(イメージ)金属・その他ごみ袋:透明

